



- ・スベリ止め付き手袋を御使用ください。金具で手を切ることもあります。
- ・サムターン等の突起物を足場にしないでください。滑って、けがをすることがあります。また、製品性能が低下することもあります。
- ・ネジは、この取付説明書に従って正確に締め付けてください。締め付け不良の場合、故障の原因になります。
- ・全ての部品を取り付け後、正常に作動しているか確認してください。

1 錠本体取り付け

- ・錠本体を扉の勝手に合わせて向きを決め、扉の切り欠きに差し込み、添付の ① 本体取付ネジで固定してください。(本図は右勝手外開きを示しています)

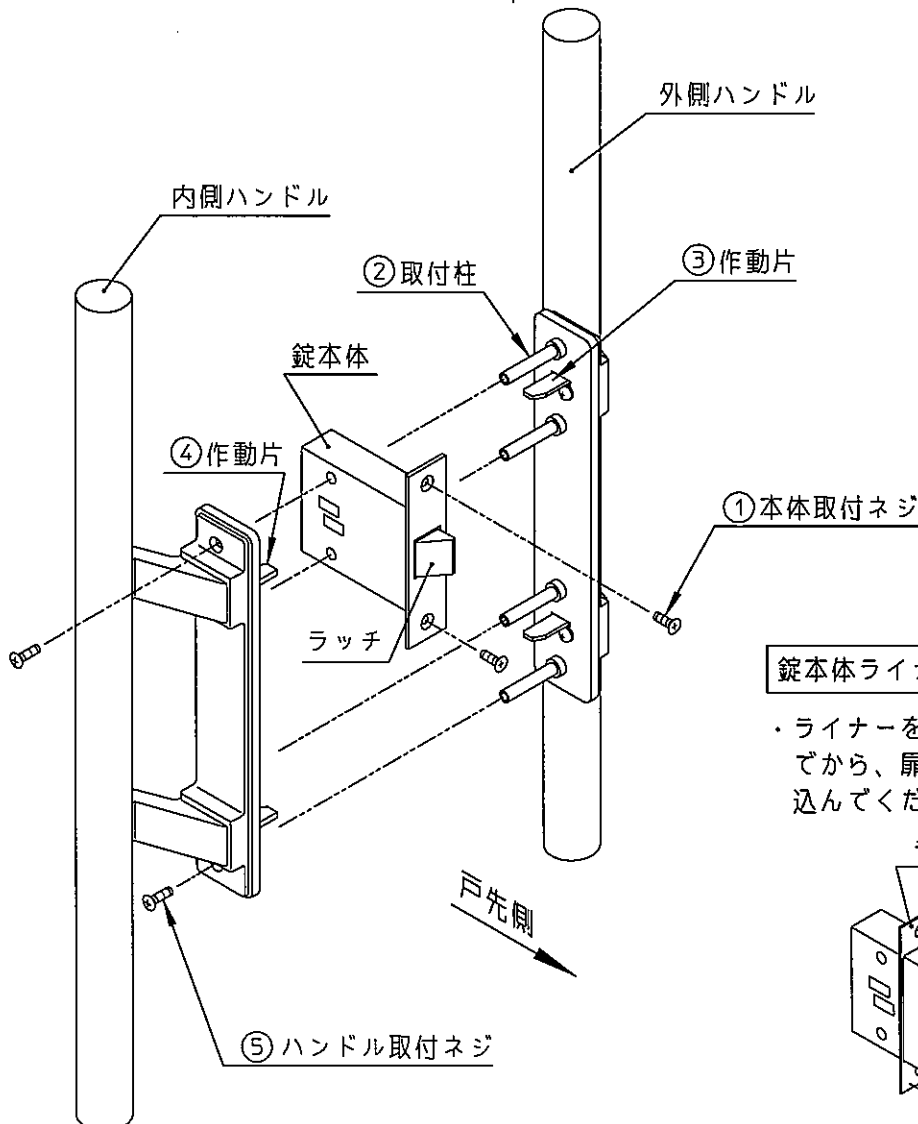
(注) 内開き扉には使用できません。

2 ハンドル取り付け

- ・外側ハンドルの ② 取付柱、及び ③ 作動片を錠本体の穴に合わせて差し込んでください。
- ・次に、内側ハンドルの ④ 作動片を錠本体の穴に合わせて差し込み、添付の ⑤ ハンドル取付ネジで内外ハンドルを固定してください。

■ラッチについて

- ・本錠前は反転ラッチ機構です。
- ・内外ハンドルの操作(押す, 引く)によりラッチのロックが解除され、次に扉の動きに合わせて反転します。(ハンドルの操作によりラッチが動くものではありません)
- ・開扉後、ラッチが反転したままになることがありますが、閉扉時にウケにより矯正され元の位置に戻ります。



錠本体ライナー付きの場合

- ・ライナーを錠本体に組み込んでから、扉の切り欠きに差し込んでください。

